

昭和 41 年 度

日野市一般会計予算説明資料

日野市立図書館

☎81-7354



13 70 144

1 總 括

受 付
52.11.17
目野市立圖書館

昭和40年11月16日

各部課(局・室・場・所)長 殿

総 務 部 長

昭和41年度予算編成について

昭和41年度予算編成にあつては、その基調となるべき国、都の予算編成方針及び国の地方財政計画に対する具体的指示が未だ明確でないので、財政収支の的確な見とおしを得ることは困難であるが、最近の経済状況の見通しを充分考慮し、健全財政を確立した予算編成をする。

編成要領については、前年度同様既定経費及び新規経費とに分けて編成する。重点施策については別途依命通達されるところであるが、とりあえず既定経費は下記により編成することとなつたので、各事項に充分留意のうえ予算要求に遺憾のないよう取り計らい願いたい。

記

1 全般事項

既定経費とは、次に該当する事務事業費である。

- イ 現に運営している事務事業の維持管理費
- ロ 人口増加に基づく対象増に伴う必然的增加経費
- ハ 既定計画事業に伴う所要経費
- ニ 施設の完成に伴う事業開始に要する経費
- ホ その他上記に準ずる必要最少限度の行政運営費

2 歳入に関する事項

- イ 税収入は歳入の根幹であり、予算編成の基礎となるものである。それ故に課税対象の完全なる把握に努めて調定収入見込を的確に算出してほしい事。
- ロ 使用料、手数料については過去の実績を検討し、対象件数を的確に把握し増収を図る事。
- ハ 補助事業等の予算計上に当つては、関係当局と十分連絡のうえ、その見

通しについては誤りのないよう配意し、市費の超過負担とならないよう努めること。

ニ 市債については元利償還金の増大に伴い、財政負担を考慮し事業の緊急度及び事業効果等充分検討の上選択し、充当率の見積過入とならないよう適正なる計上に努める事。

3. 歳出に関する事

イ 経常的経費については、極力経費の効率化を図つてその規模の増大をきたさないよう努め、前年度当初予算より20%以内の増に止める事。

ロ 臨時職員の賃金は、原則的には年間の事務処理計画を再検討し、漫然と臨時職員に依存することのないよう努めるべきであるが、必要やむを得ないものは年間における雇傭計画を明らかにする事。

ハ 旅費、需要費等の物件費については、前年度執行状況を勘案し、極力節減に努め、前年度当初予算の20%以内の増に止める事。

ニ 投資的経費については継続事業及び前年度繰越事業を優先し、新規事業については緊急度、事業効果等充分検討し重点的に選択計上する事。

ホ 法令に基かない負担金及び補助金は、既定新規を問わず、一件審査により新たに認定する方針とする。

従つて、予算計上にあつて負担の根拠、効果を再検討し、効果のないものは打ち切る等進んで整理を図る事。

ヘ 給与費については、給与改訂に伴う給与費の増高による財政負担を考慮し、事務の簡素化、職員の配置の適正化により極力新規増員をさけるため各課においても事務の合理化、能率化に真剣に努力願いたい。

なお、人件費は非常勤特別職の報酬(議員手当を含む)団体生命保険料及び社会保険料のみを計上すればよいものである事。(三役及び一般職、常備臨時職の人件費は人事課が取扱う。)

4. 特別会計

一般会計の編成要領に準じ編成することとし、原則として独立採算を建前としているから、事業収入の範囲内において編成し、一般会計に依存しない事。

5. その他

イ 経費の算定基準設定について

賃賃金及び食糧費の算出基準を別表(1)のとおり定め、物品については別冊単位表によつて編成されたい。

ロ 計量単位について

積算のうち面積、体積、長さ、重さはすべてメートル法とし、必要に応じて()書として尺貫法を記すること。

ハ 需要費、役務費に係る説明項目は下記による。

需 要 費 {	消耗品費	燃料費	食糧費	印刷製本費	光熱水費
	賄材料費	飼料費	医業材料費	修繕料	

役 務 費 {	通信運搬費	保管料	広告料	手数料
	筆耕翻訳料	火災保険料	自動車損害保険料	

予算編成にあたって

昭和41年2月

財務課

はじめに

高度成長経済における精一ばいの背伸びは現在安定成長期を向えるに至つてその歪み、あおりを有形、無形に受けることとなつた。そのために昨今の経済界の見通しは、いぜんとして明るくなりません。

国においては苦しい財政の立直しには公債の発行に求めなければならない状況であり、更に41年度も大幅な減税がその基本方針として打ち出されております。このような事は地方財政にも当然大きな影響をもたらすものと思われま

1. 40年度の決算見込

40年度の決算見込によりますと国保事業(680万)、国保直診(35万)農業共済(67万)、下水道(468万)、病院(約3500万)と赤字が見込まれ、又起債等の関係で上水道へ(1,000万)の繰出が必要とされます。本来ならば、これらが全額一般会計より補てんしなければならないわけです。所が一般会計そのものが用地会計からの繰入金(6,400万)が計上されており、補助金、起債等の収入減、市税の伸びなやみ等を考慮しますと、一般会計そのものが苦しい財政状況でありますので、補てんどころではありません。その苦しい財政状況が当然41年度の財政に大きな影響をし、いかにして財源調達をして行くかという事が41年度の予算編成にあつての苦慮であります。

1. 新年度の財政について

歳入の根幹をなす市税の伸びが、非常に鈍化してきたという主たる原因は、市税のうち市民税の法人税割といった法人系統の税が伸びない、ということが原因だと思ひます。

そのために新年度の市税の減収は相当大きくひびくわけです。課税課から提出された41年度の市税見込が7億7,000万と算出されましたが、これは40年度2月現在予算計上より5%上廻る程度です。その上今まで仕事が継続して国庫補助もつき、起債もつき、それが全部中途ですので打ち切りがきかないと

いうことのために(7,000万円)の財源を確保しなければならないし、又人件費も40年度より(4,000万円)の増で4億800万円の高額に達しております。

又公債償還も40年度よりも1,000万円の増と見込まれます。その上各課においてしなければならない仕事は、最近ますますふえてきており、そのための財源が4億9,000万円必要であると各課から要求があります。

当市の行政水準は多くの面で立ちおけているため、住民のサービスに直結する既定経費だけでも優先に財源措置しなければなりません。

このように41年度の市の財政は近年にない大変なピンチに陥るおそれがあることだけは確かであると思ひます。

1. 41年度予算編成の心構として

事務の合理化、消費的経費の極力圧縮節減等で投資的経費、サービス経費の捻出に努め、特定財源と併せ事業費の増大によつて市の行政水準の向上を図らなければならないと思ひます。然し、いたずらに特定財源があるからと事業投資をせず自己財源のわく内において特定財源を確保するという慎重な態度が必要であります。

その様に積極財政から健全財政の保持に努め、将来の歳入・歳出の変動に備えて予算の編成をすることが41年度の心構えであります。

昭和41年度予算について

① 各会計予算総括

昭和41年度予算編成の方針は前掲のとおりであるが、これらに基づいて編成された。各会計予算については次表のとおり。

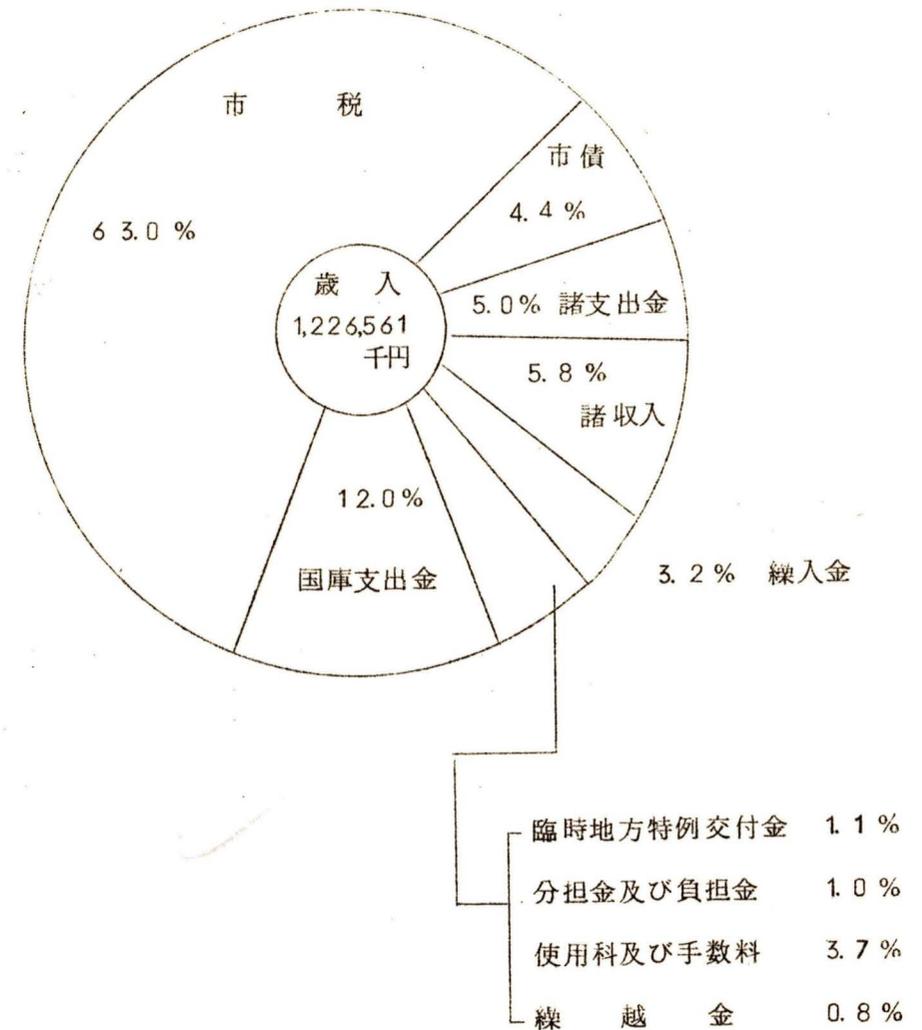
(単位千円)

区 分	41年度 予算額 (A)	40年度 予算額 (B)	(A) - (B)
A' 一般会計	1,226,561	1,154,716	71,845
B' 特別会計	577,169	558,696	18,473
国保事業%	98,038	98,473	△435
国保病院%	138,794	209,134	△70,340
用品	52,788	33,456	19,332
都市計画	79,401	41,655	37,746
上水道	188,697	160,423	28,274
下水道	14,254	15,555	△1,301
農業共済事業	5,197	0	5,197
A' + B'	1,803,730	1,713,412	90,318

本年度は用地会計、国保直診会計を除く。

1. 歳入の概要

歳入予算の構成比は次の図のとおり。



歳入について

市の歳入は、歳出の財源となるものであるから、歳入を分類する場合、歳出の財源としての見方に立ち、自主財源と依存財源とに分けられます。

財源構成を前年度及び前々年度（いずれも当初予算）の対比からみて、

区分	年度	41年度	40年度	39年度
自主財源		77.7%	67.4%	72.1%
依存財源		22.3	32.6	27.9

上記のごとく自主財源が41年度において上まわっている理由は、当初述べたように、自主財源を確保し、その財政力に応じて依存財源を確保するという健全財政の確立を示すものである。

しかし、財政運営上の現実問題としては、ますます増大する行政需要を限られた一般財源でより多く消化するためには積極的に依存財源を確保し、問題の解決に当らなければなりません。

（主要歳入予算の計上状況）

- ① 市税については、経済状況の推移について慎重な検討を加え年間通じての収入見込した。
- ② 臨時地方特例交付金は、昭和41年度地方税財政制度の改正により、臨時地方特例交付金が創設されたため計上（“タバコあん分”分による）
- ③ 地方交付税は、当市は不交付団体であるため、特別交付税のみ計上
- ④ 国都支出金は、基準額の最高を見込んでいる。
- ⑤ 繰入金については、用地会計より40年度、各特別会計の赤字を解消したうえ残を計上
- ⑥ 収益事業については、世論の動向にかんがみ重点的な事業の財源に充当

し、その用途を住民に周知させ留意の上計上

- ⑦ 市債は、各事業とも許可限度額を見込んでいる。

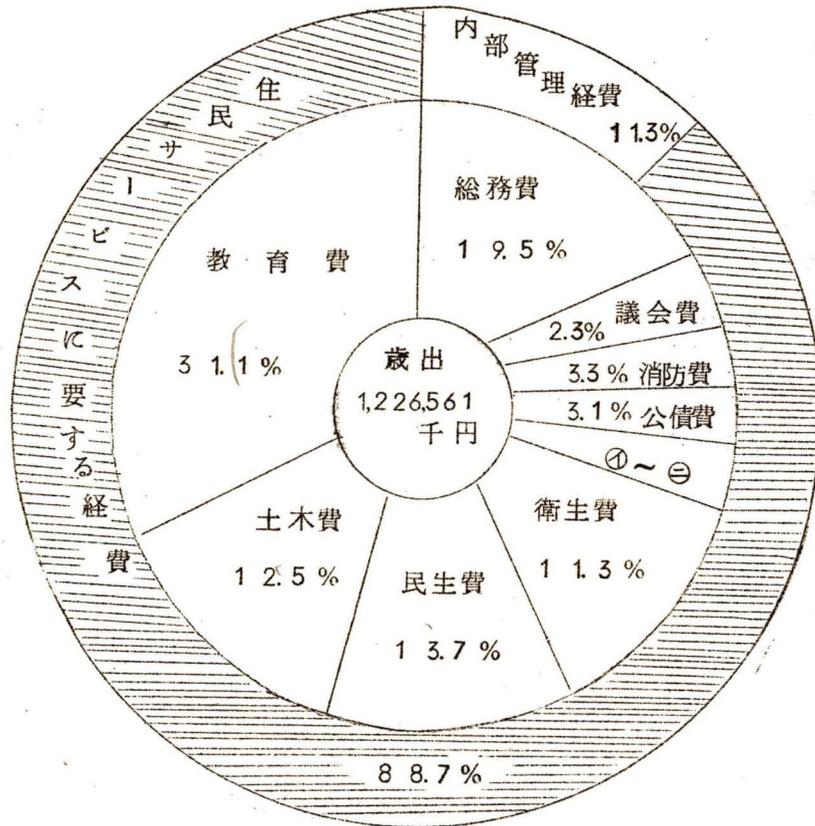
市債と国都支出金の金額確保するためには今後の接渉が重要な課題である。

次に一般会計款別年度比較表

区分	年度	当初予算額		構成比	
		昭和41年度	昭和40年度	41	40
市税		769,900	635,028	63.0	55.0
臨時地方特例交付金		14,000	0	1.1	0.0
地方交付税		1,000	1,000	0.0	0.0
分担金及び負担金		12,386	8,492	1.0	0.7
使用料及び手数料		45,545	43,333	3.7	3.8
国庫支出金		143,090	213,048	11.7	18.5
都支出金		61,100	80,226	5.0	7.0
財産収入		1,990	1,008	0.0	0.0
寄付金		1	1	0.0	0.0
繰入金		42,796	67,000	3.5	5.8
繰越金		10,000	15,000	0.8	1.3
諸収入		70,753	7,580	5.8	0.7
市債		54,000	83,000	4.4	7.2
合計		1,226,561	1,154,716	100.0	100.0

2. 歳出の概要

歳出予算の構成比は次の図のとおり（目的別分類）



- ① 労働費 0.5%
- ㊦ 農業費 1.4%
- ㊧ 商工費 1.2%
- ㊨ 予備費 0.1%

○ 経費の目的別分類の基準は行政活動の性質ないし目的であり、この区分の趣旨は経費の支出が行政活動の各分野にどのように配分されたかを明らかにしています。このように各行政分野別に区分された目的別経費を性質別に分解して経費の経済的機能を示すと次の図のとおり。（性質別分類）

名称	年度		構成比	
	昭和41年度	昭和40年度	昭和41年度	昭和40年度
	千円	千円	%	%
人件費	408,445	312,839	33.3	27.1
物件費	154,313	137,567	12.6	11.9
維持補修費	19,820	11,342	1.6	1.0
扶助費	43,676	39,544	3.6	3.4
補助費等	148,068	93,367	12.1	8.1
普通建設事業費	339,323	497,188	27.7	43.1
災害復旧事業費	1	1	0	0
失業対策事業費	4,054	2,065	0.3	0.2
公債費	38,133	27,504	3.1	2.4
積立金	0	42	0	0
出資金	550	215	0	0
貸付金	3,500	2,000	0.3	0.1
繰出金	65,400	29,656	5.3	2.6
諸支出金	1	1	0	0
予備費	1,277	1,385	0.1	0.1
計	1,226,561	1,154,716	100	100

歳出について

都市化に伴う生活様式の変化は都市的施設整備の要請を益々強めつつある。

41年度も市の財政状況を充分勘案し、諸事業について予算化を図った。

- ① 市道舗装については積極的に推進し、40年度当初予算より2,000万円の増の事業量を計上
- ② 土地区画整理を年次計画にもとずいて実施中であるが、今年度も一般会計より3,500万円都市計画会計へ繰出計上し都市計画事業を推進する。
- ③ 水道事業も全市水道布設の計画に基き、才3年度事業として、1億円予算計上給水拡張を計画した。
- ④ 私達の生活に必要な条件として生活環境の整備清掃事業に大巾に予算計上した。
 - 衛生処理場の機能を最大に発揮するため、曝気槽の設置を予算化
 - 全市薬剤撒布による害虫駆除等、各種予防衛生等の市民健康管理に本年度は重点的に充実を図り、40年度より倍加の予算計上
- ⑤ 防災対策費を新設
- ⑥ 交通安全対策費を新設
- ⑦ 市制施行に伴い福祉行政は市に主体が移行し、そのために一層の市民の均しい明るい生活を持ち得ましたが、本年度も引続き重点施策として拡充に努めた。
 - 施設面では、40年度から引続き41年に福祉センター完成を目標に予算化し、母子家庭、身障家庭、低所得者家庭の人達のための相談指導、研修、簡易作業を行い、福祉増進を充実する。
 - 国民健康保険会計では41年度の赤字見込分を繰出金として計上。

- ⑧ 義務的教育施設整備等については毎年度逐次整備を図ってきたが、本年度も総額381,884千円計上(尚教育振興費学校別明細表は別紙参照)
 - 平山小防音工事、二中防音工事等継続事業として予算化し小学校として最初の体育館を平山小に新設。
 - 新しい趣として発足した移動図書館も市民の熱望により全市にわたって図書活動が強化するため、大巾な予算化。
 - 新井地区に地区センターを設立。
- ⑨ その他の歳出について本年度は退職勧奨による退職手当を計上。

以上、歳出の概要であります。急増する財政需要に対応すべき財源の絶対不足により多くの事業を見送らざるを得ない結果となつた事を付記する。

昭和 41 年 度

款	事業名	事業概要	事業費
総務費	1. 庁舎防災設備事業	漏電警報器設置(3ヶ所)	150
	2. 七生支所改装工事	人口増に伴い窓口の改装工事	200
	3. 駐車場新設	盛土工事	950
	4. 広報車購入	市広報活動強化	2,000
	5. 交通安全対策費	交通安全運動啓も	518
	6. 農業委員会選挙		99
	小計		3,917
民生費	1. 福祉センター新築事業	鉄筋2階 (翌債分) (40年度~41年度)	51,112
	2. 公益質屋費		2,030
	3. 老人福祉費	老人健診 クラブ補助 敬老会	5,838
	4. 国民健康保険事業	繰出金	10,000
	5. 病院事業	繰出金	7,000
	6. 児童福祉費	保育措置児童	33,867
	7. 生活保護費		43,704
	8. 国民年金事業	福祉年金及び拠出年金	4,527
小計		158,078	
衛生費	1. 伝染病予防費	組合病院負担金	3,581
	2. 結核予防費	4,044人見込	473
	3. 予防接種費	予防ワクチン等	3,472
	4. 環境衛生費	そ族昆虫駆除及び消毒等市内 全域撤布他	4,572

主要事業計画

財源	内訳			備考	
	国都補助金	地方債	その他		一般財源
0	0	0	0	150	
0	0	0	0	200	
0	0	0	0	950	
0	0	0	0	2,000	
0	0	0	0	518	
0	0	0	0	99	
0	0	0	0	3,917	
22,500	21,000	0	0	7,612	
0	0	0	0	2,030	
3,183	0	138	0	2,517	
0	0	0	0	10,000	
0	0	0	0	7,000	
5,766	0	13,035	0	15,066	
32,039	0	0	0	11,665	
878	0	0	0	3,649	
64,366	21,000	13,173	0	59,539	
1,900	0	0	0	1,681	
207	0	0	0	266	
675	0	0	0	2,797	
36	0	81	0	4,455	

款	事業名	事業概要	事業費	財 源 内 訳				備 考
				国都補助金	地方債	その他	一般財源	
衛生費	5. 塵芥処理費	世帯のごみ処理他	19,047	0	0	1,412	17,635	
	" "	塵芥収集車購入	3,200	0	2,000	0	1,200	
	6. し尿処理費	70,000人のし尿処理事業	49,228	0	3,000	23,010	23,218	
	7. 都市美化費	市全体推進させるため	2,039	123	0	0	1,916	
	8. 上下水道事業費	上下水道会計繰出金	7,000	0	0	0	7,000	
	小 計		92,612	2,941	5,000	24,503	60,168	
労働費	1. ブロック塀及び金網工事	七生中、一小、四小等塀工事(失対事業として)	2,714	0	0	0	2,714	
	2. 労働諸費	駐離対協議会費等 失対費等	1,117	85	0	0	1,032	
	3. 共同作業所費	手内職等の経費	1,032	0	0	0	1,032	
	小 計		4,863	85	0	0	4,778	
農業費	1. 農業振興費	各種農業団体補助事業	1,050	0	0	0	1,050	
	" "	農業共済会計繰出金	1,000	0	0	0	1,000	
	2. 畜産費	予備蚕児等補助事業	278	0	0	0	278	
	3. 農地費	土地改良事業補助	1,358	0	0	0	1,358	
	小 計		3,686	0	0	0	3,686	
商工費	1. 中小企業資金貸付事業	小口事業資金貸付預託金	3,500	0	0	0	3,500	
	2. 工場設置奨励措置費		6,000	0	0	0	6,000	
	3. ハイキングコース整備	野猿峠のハイキングコース	200	0	0	0	200	
	小 計		9,700	0	0	0	9,700	
土木費	1. 道路新設改良費	別紙参照	41,260	6,342	0	0	34,918	
	2. 道路維持費	既設道路々面補修	12,041	0	0	1,000	11,041	
	3. 橋梁新設改良費	滝合橋工事	27,533	13,605	5,000	0	8,928	

款	事業名	事業概要	事業費	財 源 内 訳				備 考
				国都補助金	地方債	その他	一般財源	
衛生費	5. 塵芥処理費	世帯のごみ処理他	19,047	0	0	1,412	17,635	
	" "	塵芥収集車購入	3,200	0	2,000	0	1,200	
	6. し尿処理費	70,000人のし尿処理事業	49,228	0	3,000	23,010	23,218	
	7. 都市美化費	市全体推進させるため	2,039	123	0	0	1,916	
	8. 上下水道事業費	上下水道会計繰出金	7,000	0	0	0	7,000	
	小 計		92,612	2,941	5,000	24,503	60,168	
労働費	1. ブロック塀及び金網工事	七生中、一小、四小等塀工事(失対事業として)	2,714	0	0	0	2,714	
	2. 労働諸費	駐離対協議会費等 失対費等	1,117	85	0	0	1,032	
	3. 共同作業所費	手内職等の経費	1,032	0	0	0	1,032	
	小 計		4,863	85	0	0	4,778	
農業費	1. 農業振興費	各種農業団体補助事業	1,050	0	0	0	1,050	
	" "	農業共済会計繰出金	1,000	0	0	0	1,000	
	2. 畜産費	予備蚕児等補助事業	278	0	0	0	278	
	3. 農地費	土地改良事業補助	1,358	0	0	0	1,358	
	小 計		3,686	0	0	0	3,686	
商工費	1. 中小企業資金貸付事業	小口事業資金貸付預託金	3,500	0	0	0	3,500	
	2. 工場設置奨励措置費		6,000	0	0	0	6,000	
	3. ハイキングコース整備	野猿峠のハイキングコース	200	0	0	0	200	
	小 計		9,700	0	0	0	9,700	
土木費	1. 道路新設改良費	別紙参照	41,260	6,342	0	0	34,918	
	2. 道路維持費	既設道路々面補修	12,041	0	0	1,000	11,041	
	3. 橋梁新設改良費	滝合橋工事	27,533	13,605	5,000	0	8,928	

款	事業名	事業概要	事業費
土木費	4. 街路灯費	維持管理費	3,002
	5. 都市計画事業費	区画整理、下水路等の繰出金	36,600
	6. 住宅管理費	市営住宅修繕費	1,194
	小計		121,630
消防費	1. 防火水槽建設	5基分	2,500
	2. 指定水利標式		750
	3. 防災対策費	防災計画等	213
	小計		3,463
教育費	1. 育英事業	(奨学生)高校30人 大学12人	972
	2. 学校管理費	小中学共通経費(別紙明細参照)	21,954
	3. 教育振興費	小中学校振興費	5,016
	4. 学校保健衛生	小学児童健康管理(各種予防)	3,027
		中学 "	1,310
	5. 平山小屋体工事	660㎡ 鉄骨	15,840
	6. 六小プール附帯工事	小プール 脱衣場等	2,462
	7. 五小潤徳小仮設教室	プレハブ 4教室	4,498
	8. 給食調理設備改善事業	5小分	1,700
	9. 平山小防音工事	鉄筋 3階建	62,586
	10. 才一中学校取得費	屋体運動場用地(翌債分)	11,470
	11. 二中防音工事	鉄筋 3階建	67,699
	12. 学校防災設備事業	漏電警報器設置(各学校)	300
13. 五小校地取得費	住宅公団払	2,733	

財源内訳				備考
国都補助金	地方債	その他	一般財源	
0	0	0	3,002	
0	0	0	36,600	
0	0	1,194	0	
19,947	5,000	2,194	94,489	
0	0	0	2,500	
0	0	0	750	
0	0	0	213	
0	0	0	3,463	
0	0	0	972	
912	0	0	21,042	
470	0	0	4,546	
0	0	0	3,027	
0	0	0	1,310	
1,633	3,000	0	11,207	
0	0	0	2,462	
0	0	0	4,498	
0	0	0	1,700	
38,723	10,000	0	13,863	
0	8,000	0	3,470	
55,800	2,000	0	9,899	
0	0	0	300	
0	0	0	2,733	

款	事業名	事業概要	事業費
	15. 二中	"	1,433
	16. 社会教育施設事業	地区センター木造2階建	6,000
	17. 公民館費	公民館開館に伴う初度備品	6,426
育	18. 図書館費	図書、自動車等購入	16,476
	19. 体育施設事業	市民プール工事	10,000
		テニスコート等整備	2,000
費	20. 社会教育活動費	青年講座、料理教室、PTA 育成婦人団体育成、市民文化 祭等	3,231
	21. 保健体育費	体育指導委員、スポーツ教室 スポーツテスト等	3,905
	小計		254,550
	合計		652,499

財源内訳				備考
国都補助金	地方債	その他	一般財源	
0	0	0	3,512	
0	0	0	1,433	
0	0	0	6,000	
0	0	0	6,426	
0	0	0	16,476	
0	0	0	10,000	
0	0	0	2,000	
212	0	0	3,019	
0	0	310	3,595	
97,750	23,000	310	133,490	
185,089	54,000	40,180	373,230	

2 参考資料

一般会計歳出予算

款別	予算額	財源	
		一般財源	特定財源
1. 議会費	28,275	28,275	0
2. 総務費	238,785	224,913	13,872
3. 民生費	168,442	69,092	99,350
4. 衛生費	138,329	105,005	33,324
5. 労働費	6,170	6,084	86
6. 農業費	17,051	16,511	540
7. 商工費	14,326	10,826	3,500
8. 土木費	153,253	126,112	27,141
9. 消防費	40,634	40,634	0
10. 教育費	381,884	248,426	133,458
11. 災害復旧費	1	1	0
12. 公債費	38,133	36,386	1,747
13. 諸支出金	1	1	0
14. 予備費	1,277	1,277	0
合計	1,226,561	913,543	313,018

款項別財源内訳書

(単位千円)

特定財源の内訳						
国庫支出金	都支出金	負担金	使用料手数料	市債	諸収入	その他
0	0	0	0	0	0	0
0	11,612	0	2,260	0	0	0
39,400	25,777	11,386	1,787	21,000	0	0
0	2,941	0	24,503	5,000	880	0
15	71	0	0	0	0	0
0	540	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	3,500	0
0	19,947	1,000	1,194	5,000	0	0
0	0	0	0	0	0	0
103,675	212	0	6,401	23,000	170	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	1,747	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
143,090	61,100	12,386	37,892	54,000	4,550	0

一般会計性質

款別	予備額	性質	
		人件費	物件費
議会費	28,275	23,569	4,216
総務費	238,785	177,588	37,271
民生費	168,442	33,768	9,860
衛生費	138,329	44,410	21,905
労働費	6,170	1,994	108
農業費	17,051	11,415	1,433
商工費	14,326	1,806	451
土木費	153,253	25,633	5,599
消防費	40,634	600	1,629
教育費	381,884	87,662	71,841
災害復旧費	1	0	0
公債費	38,133	0	0
諸支出金	1	0	0
予備費	1,277	0	0
合計	1,226,561	408,445	154,313
構成比(100%)	100.0	33.3	12.6

別歳出内訳書

(単位千円)

別内訳			
維持補修費	補助費等	建設事業費	その他
0	490	0	
0	16,415	4,151	繰出金 3,000 出資金 360
310	13,491	51,035	繰出金 17,800 扶助費 42,178
0	50,836	14,178	繰出金 7,000
0	14	0	失業対策事業費 4,054
0	3,133	0	出資金 70 繰出金 1,000
0	8,569	0	貸付金 3,500
13,747	2,881	68,793	繰出金 36,600
0	35,075	3,330	
5,763	17,164	197,836	扶助費 1,498 出資金 120
0	0	0	(災害復旧事業費 1)
0	0	0	(公債費 38,133)
0	0	0	(諸支出金 1)
0	0	0	(予備費 1,277)
19,820	148,068	339,323	156,592
1.6	12.1	27.7	12.7

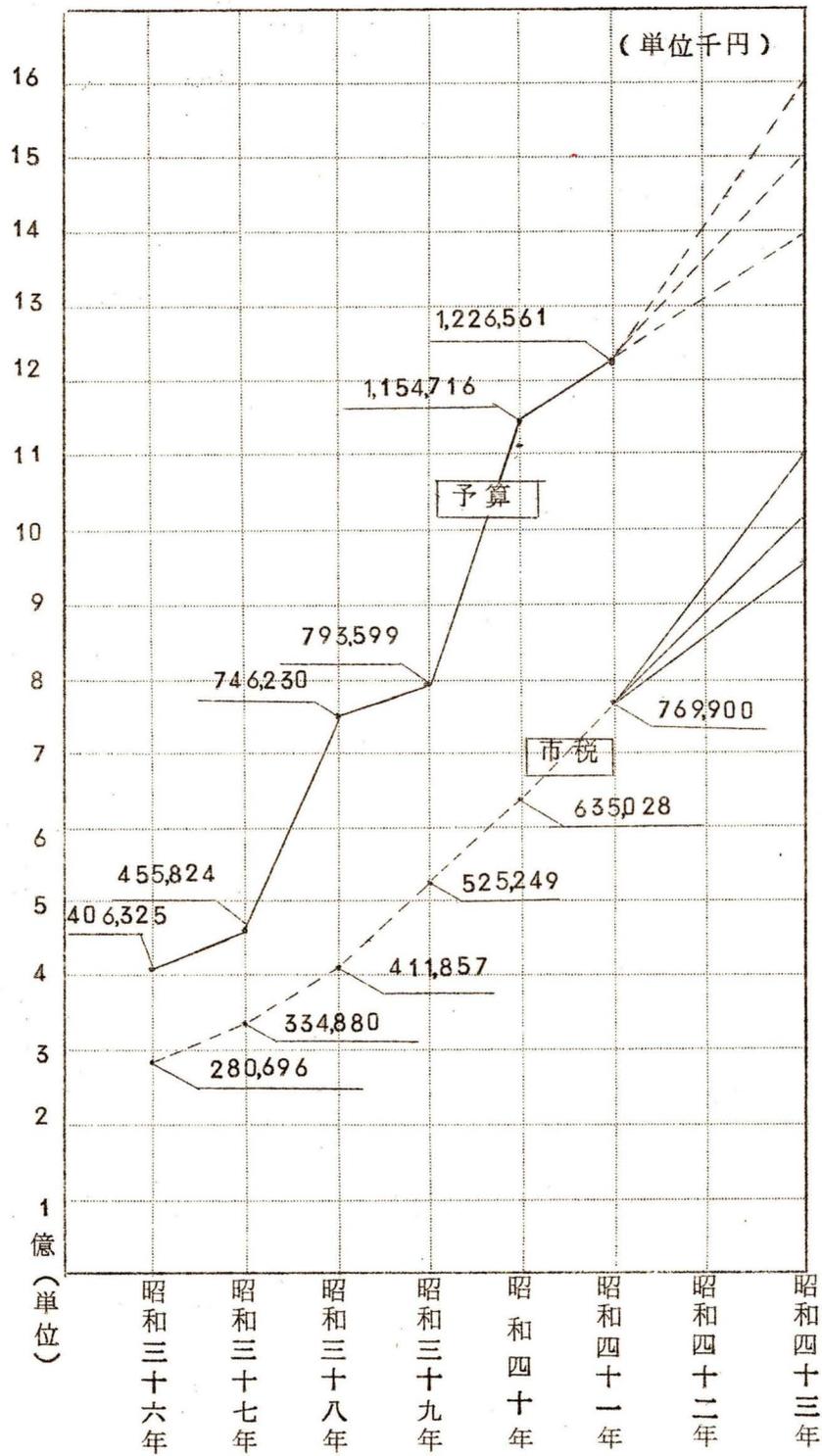
歳 出 別

節	款	歳 出 別					
		1. 議会費	2. 総務費	3. 民生費	4. 衛生費	5. 労働費	6. 農業費
1.	報酬	12,795	541	533	0	22	1,584
2.	給料	3,472	82,472	18,655	23,467	1,110	5,423
3.	職員手当	6,384	86,778	12,813	18,611	757	3,893
4.	共済費	918	7,796	1,767	2,332	105	515
5.	災害補償費	0	1	0	0	0	0
6.	恩給及び退職年金	0	0	0	0	0	0
7.	賃金	0	594	83	1,212	127	21
8.	報償費	15	2,809	2,774	269	0	285
9.	旅費	995	3,746	435	333	24	343
10.	交際費	1,200	2,430	0	0	0	100
11.	需要費	1,811	18,084	8,320	16,168	155	834
12.	役務費	90	6,157	313	549	41	14
13.	委託料	180	4,355	10,288	37,770	0	30
14.	使用料及び手数料	50	676	119	86	80	42
15.	工事請負費	0	1,350	47,420	14,168	0	0
16.	原材料費	0	0	0	125	2,718	0
17.	公有財産購入費	0	2,801	0	30	0	0
18.	備品購入費	70	5,584	3,977	3412	7	79
19.	負担金補助及び交付金	295	7,847	966	12,633	1,024	2,818
20.	扶助費	0	0	42,178	0	0	0
21.	貸付金	0	0	0	0	0	0
22.	補償補填及び賠償金	0	0	0	159	0	0
23.	償還金利子及び割引料	0	1,404	1	5	0	0
24.	投資及び出資金	0	360	0	0	0	70
25.	積立金	0	0	0	0	0	0
26.	寄付金	0	0	0	0	0	0
27.	公課費	0	0	0	0	0	0
28.	繰出金	0	3,000	17,800	7,000	0	1,000
	予備品	0	0	0	0	0	0
	合計	28,275	238,785	168,442	138,329	6,170	17,051
	総予算額に対する百分比	2.3	19.5	13.7	11.3	0.5	1.4

明 細 書

7. 商工費	8. 土木費	9. 消防費	10. 教育費	11. 災害復旧費	12. 公債費	13. 諸支出金	14. 予備費	合計	総予算額に対する百分比
48	0	600	2,696	0	0	0	0	18,819	1.5
977	13,892	0	46,819	0	0	0	0	196,287	16.0
688	10,429	0	33,686	0	0	0	0	174,039	14.2
93	1,312	0	4,460	0	0	0	0	19,298	1.6
0	0	0	1	0	0	0	0	2	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
120	1,191	0	2,817	0	0	0	0	6,165	0.5
129	56	135	4,201	0	0	0	0	10,673	0.9
55	307	120	2,379	0	0	0	0	8,737	0.7
0	100	50	450	0	0	0	0	4,330	0.4
212	5,165	877	27,135	0	0	0	0	78,751	6.4
5	50	10	4,308	0	22	0	0	11,559	0.9
15	40	33,223	10,000	0	0	0	0	95,901	7.8
26	54	10	927	0	0	0	0	2,070	0.2
0	76,095	3,330	172,133	1	0	0	0	315,954	25.6
30	2,494	5	2,601	0	0	0	0	7,973	0.7
0	1,050	0	18,407	0	0	1	0	23,089	1.8
3	923	557	34,019	0	0	0	0	46,374	4.0
8,425	2,945	1,717	11,664	0	0	0	0	50,334	4.1
0	0	0	1,498	0	0	0	0	43,676	3.6
3,500	0	0	0	0	0	0	0	3,500	0.3
0	550	0	102	0	0	0	0	811	0
0	0	0	1,461	0	38,111	0	0	40,982	3.4
0	0	0	120	0	0	0	0	550	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	36,600	0	0	0	0	0	0	65,400	5.3
0	0	0	0	0	0	0	1,277	1,277	0.1
14,326	153,253	40,634	381,884	1	38,133	1	1,277	1,226,561	100.0%
1.2	12.5	3.3	31.1	0	3.1	0	0.1	100%	

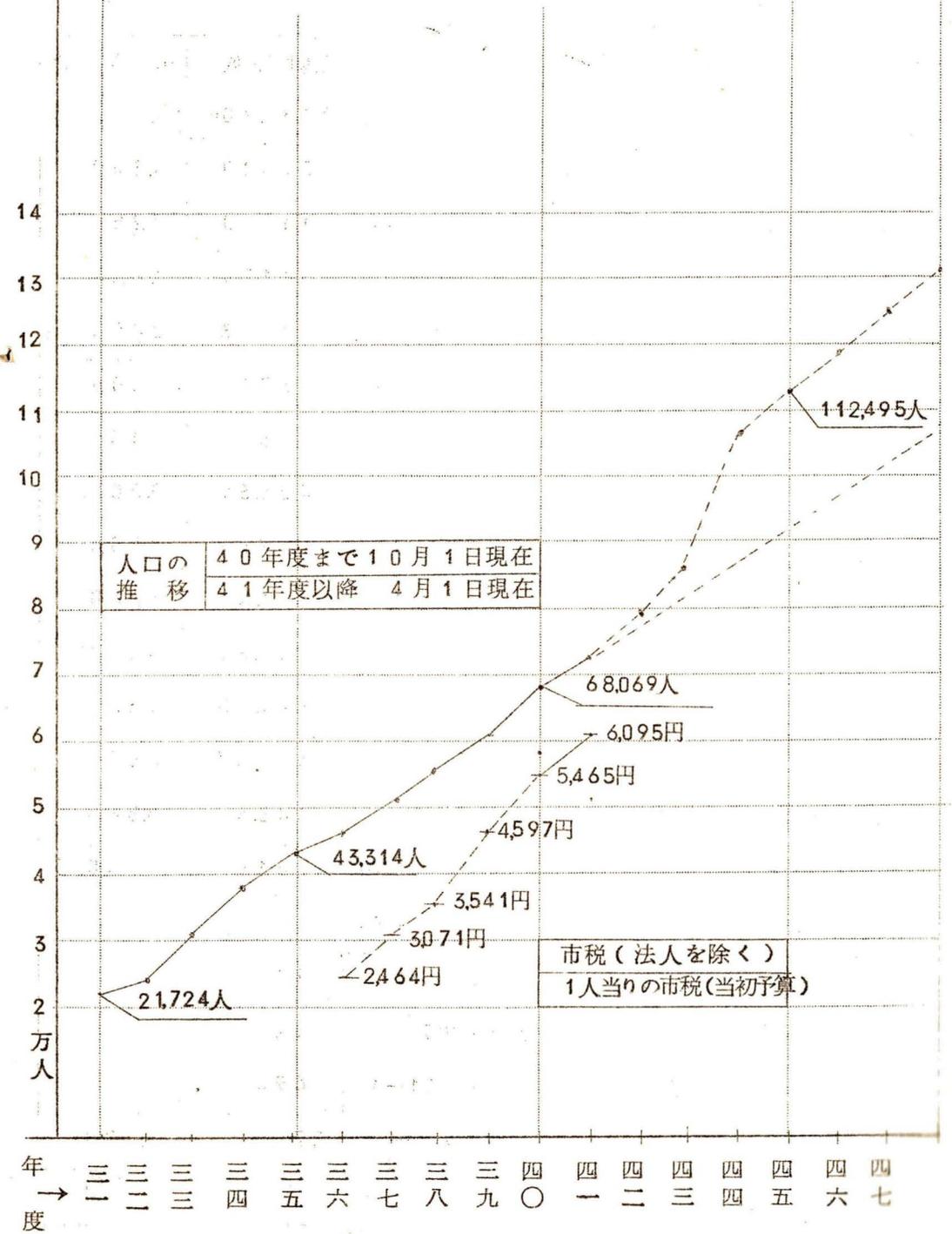
(参考表) 一般会計歳入歳出予算推移および指数(当初予算)



年度	予算の増加指
36	100
37	112
38	184
39	195
40	284
41	301

年度	市税の増加指
36	100
37	119
38	147
39	187
40	226
41	277

(参考表) 将来人口の推計 (40. 2. 2調)



(参考表)

市有建物の火災保険加入状況

	共済目的の名称	所在地	延建坪数	分担金
行政財産	市庁舎建物	日野市日野2900	2,189.70m ²	19,500円
	七生支所	" 高幡68-1	275.40	4,800
	豊田出張所	" 豊田1049-1	115.50	2,250
	日野台出張所	" 日野7221	111.54	1,500
	消防署	" 日野2800-2	419.83	2,000
	衛生処理場	" 新井(東養塚)	237.44	39,000
	火葬場	" 多摩平3-28	93.97	450
	共同作業所	" 下田200	424.69	3,000
	市民集会場	" 日野2800	889.38	2,500
	建設部庁舎	" 多摩平4-3	111.44	1,200
	福祉会館	" 高幡696-1	165.25	6,500
	高幡保育所	" 高幡705	497.45	4,500
	豊田保育所	" 豊田1071	463.57	4,500
	多摩平ベビーホーム	" 多摩平4-3	445.52	8,868
	向川原集会場	" 川辺堀の内860	61.87	600
川原付集会場	" 下田399-5	34.04	600	
行政財産(小学校)	東光寺市営住宅	" 日野3951	2,160.00	4,200
	下田市営住宅	" 下田197	528.97	4,000
	城跡ヶ丘市営住宅	" 平山1171-1	694.00	11,000
	川原付市営住宅	" 下田399-5	1,735.00	26,500
	高幡市営住宅	" 高幡864-1	700.04	6,000
	小計			
	合計			

	共済目的の名称	所在地	延建坪数	分担金
行政財産	向川原市営住宅	日野市川辺堀の内860	5,484.61m ²	64,000円
	市立上田自治会館	" 上田474-1	80.99	2,250
	市立大和田自治会館	" 平山2124	79.33	2,250
	市立万願荘	" 日野844-7	80.99	2,250
	市立下町、下河原	" 日野579	79.33	2,250
	市立谷仲山	" 日野3067	79.33	2,250
	緑ヶ丘	" 日野5506	34.70	1,500
	新築建築物			58,000
	小計		18,273.88	288,218
	普通財産	旧豊田駐在所	日野市豊田1090	67.65m ²
旧下田分校教員住宅		" 下田200	84.93	330
旧直営診療所		" 南平1340-1	494.21	7,000
旧医師住宅(1)		" 南平1363-1	59.50	1,500
旧医師住宅(2)		" 南平1358-2	52.89	1,500
小計			759.18	11,080
合計		19,033.06m ²	299,298円	

(参考表)

教育財産の火災保険加入状況

財産区分	共済目的の名称	所在地	延建坪数	分担金
行政財産(小学校)	日野市立才一小学校	日野市日野2800	4,714.44m ²	54,576円
	" 才二 "	" 豊田218	2,654.67	75,000
	" 才三 "	" 日野5258	2,959.06	82,500
	" 才四 "	" 石田430	2,446.21	43,111
	" 才五 "	" 多摩平6-1	4,405.58	46,486
	" 才六 "	" " 3-21	3,594.81	38,083
	" 平山 "	" 平山599	2,821.37	61,053
	" 潤徳 "	" 高幡402	2,772.58	71,805
	" 潤徳(落川分校)	" 落川948	202.99	2,490
	新築分			24,896
小計			26,571.71	500,000

財産区分	共済目的の名称	所在地	延建坪数	分担金
行(中学校) 政(財) 産	日野市立才一中学校	日野市日野2614	4,374.81 ^m	66,191 ^円
	" 才二 "	" 多摩平4-2	6,136.49	114,494
	" 七生 "	" 豊田1944	3,329.78	83,651
	新築分			35,664
	小計		13,841.08	300,000
行(幼稚園) 政(財) 産	日野市立才一幼稚園	日野市多摩平4-3	793.63	21,346
	" 才二 "	" 平山136	517.59	10,880
	" 才三 "	" 日野2800	577.17	12,774
	小計		1,888.39	45,000
行(施設) 政(産) 開設	大成荘	山梨県北巨摩郡高根町清里	883.93	31,000
	小計		883.93	31,000
合	計		43,185.11 ^m	876,000 ^円

(参考表)

自動車保険料

車名	保険料	所属課
トヨベツト・クラウンDL	24,300円	庶務課
日野コンテツサ	24,050	庶務課
日野(バス)	52,370	庶務課
トヨベツトマスターライン(広報車)	29,300	調査室
プリンス	27,300	庶務課
プリムス	23,300	庶務課
新規購入分	19,380	
合	計	200,000

(参考表)

学校管繕工事表

工事請負費			
学校名	工事名	見積額	備考
一 小	校内の移動及新設	150,000	
	校庭整地	100,000	
	焼却炉	80,000	
	小プール修理さく泉切替工事	300,000	
	計	630,000	
二 小	プール周囲補修工事	150,000	
	中便所改造	150,000	
	計	300,000	
三 小	校庭南側測溝工事	160,000	
四 小	体育用具庫	160,000	
	東南測溝さく泉切替工事	260,000	
	計	420,000	
五 小	保健室改造工事	50,000	
	校門5ら門設置工事	51,000	
	計	101,000	
六 小	校内設置工事	150,000	
	小鳥小屋新設工事	60,000	
	焼却炉	80,000	
	校庭整地	100,000	
	計	390,000	

学校名	工事名	見積額	備考
潤徳小	校庭整地	100,000	
	運動用具移転工事	100,000	
	計	200,000	
平山小	校庭整地工事	100,000	
	物置新設工事	160,000	
	計	260,000	
計		2,461,000	
一中	物置新設工事	160,000	
	校庭整地	50,000	
	屋外便所	150,000	
	特別教室及屋根一部補修	190,000	
	計	550,000	
二中	理科室流し工事	100,000	
	プール更衣室工事	200,000	
	校庭整地	200,000	
	計	500,000	
七生中	理科準備室工事	360,000	
	自転車置場工事	150,000	
	防音間切工事	50,000	
	計	560,000	
計		1,610,000	

(参考表)

教育振興費学校別

			消 耗 品 費				
区分 学校名	学級数	児 童 生徒数	配 分 比 率			社会増分	計
			均等割	児童生徒 1人当り	学級当り		
一 小	24	954	90,000	1人当り260円 248,000	4,000円 96,000		434,000
二 小	12	454	90,000	118,000	48,000		256,000
三 小	13	450	90,000	117,000	52,000		259,000
四 小	13	557	90,000	144,000	52,000		286,000
五 小	31	1,243	90,000	323,000	124,000		537,000
六 小	18	613	90,000	159,000	72,000		321,000
潤徳小	21	754	90,000	196,000	84,000		370,000
平山小	13	439	90,000	114,000	52,000		256,000
計	145	5,464	720,000	1,419,000	580,000	200人分 52,000	2,771,000
一 中	20	824	154,000	1人当り280円 230,000	6,700円 134,000	120,000	638,000
二 中	25	1,053	154,000	294,000	167,000	150,000	765,000
七生中	12	457	154,000	127,000	80,000	72,000	433,000
計	57	2,334	462,000	651,000	381,000	28,000 370,000	28,000 1,864,000
一 幼	8	320	60,000	1人当り210円 67,200	32,000		159,200
二 幼	4	160	60,000	33,600	16,000		109,600
三 幼	4	160	60,000	33,600	16,000		109,600
計	16	640	180,000	134,400	64,000		378,400

その 1

費目別予算明細書

燃 料 費						食 糧 費			
ス ト ク 数	暖房用燃料		たきつけ用	職員室用	計	配 分 比 率			計
	使用量	金額				学校当り	学級当り	児童 生徒	
0	重油ℓ 20,000	200,000	0	19,000	219,000	36,000	360円 8,000	1,000	45,000
18	t 5.9	76,700	46,927	19,000	142,627	36,000	4,000	1,000	41,000
24	t 7	91,000	63,360	19,000	173,360	36,000	4,000	1,000	41,000
0	ℓ 15,000	150,000	0	19,000	169,000	36,000	4,000	1,000	41,000
43	t 12.6	163,200	113,520	19,000	296,320	36,000	11,000	1,000	48,000
0	ℓ 15,000	150,000	0	19,000	169,000	36,000	6,000	1,000	43,000
0	ℓ 15,000	150,000	0	19,000	169,000	36,000	7,000	1,000	44,000
15	ℓ 15,000	205,900	39,600	19,000	264,500	36,000	4,000	1,000	41,000
100	ℓ 105,500	1,187,400	263,407	152,000	1,602,807	288,000	48,000	8,000	344,000
8	t 18.3	224,600	21,100	53,000	298,700	36,000	7,000	1,000	44,000
41	t 12.3	159,900	108,200	53,000	321,100	36,000	9,000	1,000	46,000
23	t 7.1	92,300	61,700	53,000	207,000	36,000	4,000	1,000	41,000
72	t 37.7	476,800	191,000	159,000	826,800	108,000	20,000	3,000	131,000
9	t 3.2	38,400	28,800	15,000	82,200	15,000	2,000		17,000
5	t 1.8	23,400	17,000	15,000	55,400	15,000	1,000		16,000
6	t 2.2	28,600	19,200	15,000	62,800	15,000	1,000		16,000
20	t 7.2	90,400	65,000	45,000	200,400	45,000	4,000		49,000

区分 学校名	学級数	児童生徒数	印刷製本費			社会増分	計	修繕費				
			配分比率					一般備品修繕費	教材備品修繕費	ガラス修繕費	校舎(器具)修繕費	図書修繕費
			学校当り	学級当り	児童生徒							
一 小	24	954	26000	2100円 50000	31円 29000		105000	20000	60000	40000	30000	20000
二 小	12	454	26000	25000	14000		65000	20000	60000	60000	80000	18000
三 小	13	450	26000	27000	13000		66000	20000	60000	60000	80000	7000
四 小	13	557	26000	27000	17000		70000	20000	60000	40000	30000	4000
五 小	31	1243	26000	65000	38000		129000	20000	60000	40000	30000	6000
六 小	18	613	26000	37000	23000		86000	20000	60000	40000	30000	2000
潤徳小	21	754	26000	44000	23000		93000	20000	60000	40000	30000	12000
平山小	13	439	26000	27000	13000		66000	20000	60000	60000	30000	12000
計	145	5464	208000	302000	170000		680000	160000	480000	380000	340000	81000

一 中	20	824	43000	4400円 88000	100円 82000		213000	30000	60000	40000	30000	12000
二 中	25	1053	43000	110000	105000		258000	30000	60000	60000	80000	12000
七生中	12	457	43000	52000	46000		141000	30000	60000	60000	100000	12000
計	57	2334	129000	250000	233000		612000	90000	180000	160000	210000	36000

一 幼	3	320	26000	14000	9000		49000	20000	10000	10000	20000	
二 幼	4	160	26000	8000	5000		39000	20000	5000	5000	5000	
三 幼	4	160	26000	8000	5000		39000	20000	5000	5000	5000	
計	16	640	78000	30000	19000		127000	60000	20000	20000	30000	

計	原材料費 上らんストップ保有料			備品費						
	校庭砂場用砂	加工用材料費	計	配分比率			事務用	図書購入費	社会増分	計
				均等割	学級当り	児童生徒				
170000	60000	30000	90000	70000	1800円 48000	400円 381000	20000	50000		564000
238000	18000 60000	30000	108000	70000	21000	181000	20000	50000		342000
227000	24000 60000	30000	114000	70000	22000	180000	20000	50000		342000
154000	60000	30000	90000	70000	22000	222000	20000	50000		384000
156000	49000 60000	30000	139000	70000	55000	497000	20000	50000		692000
152000	9000 60000	30000	99000	70000	32000	245000	20000	50000		417000
162000	60000	30000	90000	70000	37000	301000	20000	50000		478000
182000	15000 60000	30000	105000	70000	22000	175000	20000	50000		337000
1441000	115000 480000	240000	835000	560000	254000	2182000	160000	400000	社会増200人 75000	3631000

172000	8000 50000	40000	98000	120000	34000	494000	41000	50000		739000
242000	41000 50000	40000	131000	120000	42000	631000	41000	50000		884000
262000	23000 50000	40000	113000	120000	17000	274000	41000	50000		502000
676000	72000 150000	120000	342000	360000	93000	1399000	123000	150000	社会増100人 60000	2185000

60000	9000 21000	20000	50000	50000	12000	120000	20000	50000		252000
35000	5000 8000	20000	33000	50000	6000	60000	20000	50000		186000
35000	6000 21000	20000	47000	50000	6000	60000	20000	50000	1426000	1612000
130000	20000 50000	60000	130000	150000	24000	240000	60000	150000	1426000	2050000

昭和41年度 当初予算

土木費、道路橋梁費、道路新設改良費、
工事請負費の内舗装費説明書

舗装費 20,000,000 円

施 工 す る 予 定 個 所	事 業 費
補助18号線(七生中横 豊田~南平)	15,000,000
補助12号線(平山橋~大和田 国鉄グランド脇)	
豊田93号線(下水道事務所前)	
多摩平 ⁵⁶ / ₅₇ 号線(多摩平3丁目地内)	
上屋敷21号線(神鋼アパート前)	
多摩平21号線(多摩平6丁目地内)	
今朝ヶ島4号線(都宮住宅脇)	
北広間2号線(北広間より藺沼に通ずる道路)	
上宿6号線(北原地内 公益質屋前)	
豊田14号線(善生寺前通り)	
多摩平62号線(多摩平7丁目地内)	
緑ヶ丘	
豊田50号線(才二豊田荘地内)	
そ の 他	
計	20,000,000

